

2019年10月5日
日立オートモティブシステムズ株式会社

夜間検知機能を有するステレオカメラが 安全装備を充実させたスズキの「スペーシア」シリーズに採用

日立オートモティブシステムズ株式会社(プレジデント&CEO:ブリス・コッホ/以下、日立オートモティブシステムズ)の夜間の歩行者検知機能を有するステレオカメラが、スズキ株式会社(代表取締役社長:鈴木 俊宏/以下、スズキ)の仕様変更により安全装備の充実とともに 8月に販売開始された軽乗用車「スペーシア」シリーズに採用されました。

近年、交通事故を防止する有効な対策として自動ブレーキシステムが注目されており、2021年には国産の新型乗用車を対象に自動ブレーキの装着が義務化される予定です。今後、「衝突被害軽減ブレーキ」や「歩行者の検知・保護システム」などの先進安全技術の装着拡大による自動車の安全性向上を背景に、消費者の新車に対する購入意欲も高まりを見せることが予想されます。

今回、安全装備の充実を図った「スペーシア」には、夜間の歩行者も検知するデュアルカメラブレーキサポートや全車速追従機能付のアダプティブクルーズコントロール*1などが新たに採用されたほか、一時停止などの標識認識機能*2の向上など、先進運転支援システム(Advanced Driver Assistance System: ADAS)の機能が拡充されました。これらの機能を支えるのが、夜間歩行者検知機能を有する当社のステレオカメラです。このカメラには、日立独自の機械学習技術を活用した、高精度な検知機能を実現するための画像による教師データが入力されています。これにより、夜間における歩行者の検知能力を高めました。

なお、今回の「スペーシア」は、経済産業省や国土交通省などが普及を推進する「サポカーS ワイド」*3や国土交通省による「衝突被害軽減ブレーキ(AEBS)認定車」*4に該当しています。日立オートモティブシステムズは、このような安全運転サポート車を高度なADAS技術で支援していくとともに、ドライバーによる歩行者や自転車の巻き込みなどの交通事故の防止に今後も貢献していきます。

*1 スズキ セーフティ サポート非装着車を除く。スペーシア カスタム、スペーシア ギアには標準装備。スペーシアHYBRID Xにはアップグレードパッケージとしてメーカーオプション設定。

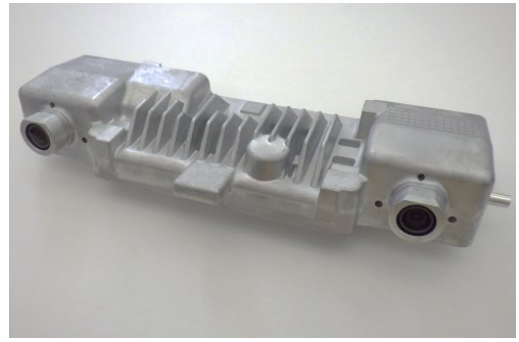
*2 スズキ セーフティ サポート非装着車を除く。全方位モニター用カメラパッケージ車のみ装備。

*3 衝突被害軽減(自動)ブレーキなどの先進安全技術をはじめとする一定の運転支援機能を備えた車(安全運転サポート車。略称・サポカー)のうち、ペダル踏み間違い時加速抑制装置などを搭載することで特に高齢運転者に推奨される「サポカーS」の区分のひとつ。「サポカーS ワイド」は、衝突被害軽減(自動)ブレーキ(対歩行者)、ペダル、踏み間違い時加速抑制装置、車線逸脱警報、先進ライトを搭載する車。

*4 安全運転サポート車の普及啓発の一環として、走行中または停止中の車両に対する乗用車の衝突被害軽減(自動)ブレーキが一定の性能を有していることを国土交通省に認定された車



当社のステレオカメラが搭載された「スペースギア」
(写真は「スペースギア HYBRID XZ」)



夜間の歩行者検知機能を有したステレオカメラ

■会社概要

日立オートモティブシステムズ株式会社

本 社： 東京都千代田区大手町二丁目 2 番 1 号 新大手町ビル

事業内容： 自動車部品および産業用機械器具・システムの開発、製造、販売およびサービス

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
